

理 科 学 習 指 導 案

平成 30 年 8 月 31 日 (金) 第 1 校時 第 1 理科室
 授業学級 2 年 A 組 (41 名)
 授 業 者
 指 導 教 諭

1 単元名 「動物の分類」

2 主眼

カメ、ペンギン、サンショウウオ、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラは何類かを考える場面で、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類それぞれの特徴に着目し、写真や動画を観察することを通して、サンショウウオは両生類、カメは爬虫類、ペンギンは鳥類、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラは哺乳類であることを指摘することができる。

3 本時の位置 (全 9 時間中 第 2 時)

前時：脊椎動物のそれぞれの分類の特徴や共通点を学習した。

次時：脊椎動物のまとめをする。

4 本時の評価規準

サンショウウオは両生類、カメは爬虫類、ペンギンは鳥類、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラは哺乳類であることを指摘することができる。

5 展開

段階	学習活動	予想される生徒の反応 (太字はキーワード)	◆学習内容 ◇教師の指導・援助	時間	備考
課題を把握し	1 学習問題を確認し、学習課題を設定する。	ア 胎生は哺乳類だけの特徴だったな。 イ コウモリは羽もあるし、飛べるから鳥類の仲間に似てる。 ウ カモノハシも見た目はどうみても鳥だから鳥類だと思う。 エ A君がコウモリは哺乳類だと言っているけど、なぜだろう？	◆前時の復習を行う。 ◇用意した動物(カメ、ペンギン、サンショウウオ、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラ)の写真を提示する。 ◇例として、コウモリとカモノハシについて、見た感じだと何類に分類されそうか問いかける。	15分	ワークシート、写真
		学習問題：カメ、ペンギン、サンショウウオ、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラは何類だろうか。			
		オ イルカとクジラは確か哺乳類だった気がする。 カ サンショウウオは魚類だろうか。 キ 前の時間にまとめた呼吸器官や子の生まれ方などに注目すればよいと思う。	◆それぞれの動物が何類に分類されるか予想する。 ◇どんな観点に注目すればよいか問いかける。 ◇オのような発言を取り上げて、学習課題を設定する。		
追究し	2 写真や動画を観察して、動物を分類する。	ク カメは、硬い甲羅つまり硬い鱗で覆われているみたいだね。 ケ ペンギンは、空を飛べないけど、羽毛に覆われていて、卵を産むね。 コ サンショウウオは、水中でも陸地でも暮らせているようすだ。 サ コウモリは、卵を産まないし、よく見ると体に毛が生えている。 シ カモノハシも、体に毛が生えていて、子どもに授乳している。 ス イルカは、胎生であり、肺呼吸だ。 セ クジラも、イルカと同じだ。	◆写真や動画を生活場所や体表、呼吸器官、子の生まれ方などに注目しながら見て、動物の分類を決定する。 ◇各班に動物の写真を配る。 ◇それぞれの動物に関する動画を流す。 ◇それぞれの動物の分類を決めた理由や決め手となった特徴について詳しく書くように促す。 ◆ワークシートに考えを記入し、発表する。 ◆他の人の考えに対して、関連させて発言するよう促す。 ◆全体での考えなども参考にして、考察を書き、発表する。 ◇より具体的にその分類に決まった根拠を言うよう促す。	20分	写真、動画
		3 実験結果をもとに考察を行う。	ソ サンショウウオは両生類、カメは爬虫類、ペンギンは鳥類、コウモリ、カモノハシ、イルカ、クジラは哺乳類に分類される。		
まとめ	4 本時の学習を振り返る。	タ カモノハシは鳥だと思っていたけど、体表や子の育て方を見ると、鳥類ではなく哺乳類だとわかった。 チ 見た目では判断できない、例外的な動物もいるとわかった。	◇見た目で判断してしまうのではなく、その動物について学んだことを生かして考えて、分類することが大切だと改めて伝える。	5分	

6 反省